

バージョンアップガイド (2016R1→Ver.17.2)

EX-TREND 官公庁 2016R1 から Ver.17.2 への
バージョンアップ内容をご紹介します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。



バージョンアップガイド EX-TREND 官公庁 (2016R1→Ver.17)

1 建設 CAD P.2

1- 1	SXFのP2Z、SFZ形式の入出力に対応	2
1- 2	ヘッダー・フッターの出力機能を強化	3
1- 3	製図基準の初期値を変更	3
1- 4	製図基準チェックの強化	3
1- 5	福井コンピュータ連携のコマンド名変更	4
1- 6	座標プロットの表配置を強化	4
1- 7	新規オプション追加	5

2 TRENDff P.6

2- 1	SXFのP2Z、SFZ形式の入出力に対応	6
2- 2	ヘッダー・フッターの出力機能を強化	7
2- 3	製図基準の初期値を変更	7
2- 4	製図基準チェックの強化	7

3 電子納品検査プログラム P.8

3- 1	国土交通省H28.03の新要領・基準に対応	8
3- 2	各自治体・農林水産省のガイドラインに対応	8
3- 3	納品チェックの強化	9
3- 4	EX-フォトビューアで新要領に対応	9
3- 5	クイックリーダーで新要領に対応	9

4 写真管理 P.10

4- 1	国土交通省H28.03の新要領・基準に対応	10
4- 2	各自治体のガイドラインに対応	10
4- 3	SnapChamber連携の強化	10
4- 4	写真取り込みの強化	10
4- 5	納品チェックの強化	11
4- 6	EX-フォトビューアで新要領に対応	11

目次

バージョンアップガイド EX-TREND 官公庁 (Ver.17→Ver.17.1)

1 建設 CAD P.13

1- 1 LandXML 1.2に対応 _____ 13

2 電子納品検査プログラム P.13

2- 1 H28.04の新要領に対応 _____ 13

バージョンアップガイド EX-TREND 官公庁 (Ver.17.1→Ver.17.2)

1 建設 CAD P.16

1- 1	LandXML 1.2に対応	16
1- 2	NEXCO CADによる図面作成要領土木編H2707に対応	16
1- 3	製図基準チェックを強化	16
1- 4	エラーの表示領域を拡大可能	17
1- 5	文字列枠の表示タイミングを変更可能	17
1- 6	NEXCO 近畿地方整備局の表題欄を追加	17

2 TRENDff P.18

2- 1	NEXCO CADによる図面作成要領土木編H2707に対応	18
2- 2	製図基準チェックを強化	18
2- 3	エラーの表示領域を拡大可能	18
2- 4	文字列枠の表示タイミングを変更可能	19
2- 5	NEXCO 近畿地方整備局の表題欄を追加	19

3 電子納品検査プログラム P.20

3- 1	国土交通省の新要領に対応H28.03	20
3- 2	水資源機構に対応H28.03	20
3- 3	NEXCOに対応H27.07/ H28.07	20
3- 4	地籍の新要領に対応H28.10	20
3- 5	各自治体のガイドラインに対応	20

目次

バージョンアップガイド EX-TREND 官公庁 (2017年3月出荷版)

1 写真管理 P.21

- 1- 1 信憑性チェックの実行(出力)を追加 _____ 21
- 1- 2 X-FIELDへの分類出力を追加 _____ 22

2 電子納品検査プログラム P.23

- 2- 1 信憑性チェックの実行(出力)を追加 _____ 23

目次

バージョンアップガイド EX-TREND 官公庁 (2017年4月出荷版)

1 写真管理 P.24

1- 1 現場DEカメラへの分類出力を追加 _____ 25

2016R1→Ver.17



EX-TREND官公庁2016から
Ver.17へのバージョンアップ内容
をご紹介します。

1 建設CAD (CAD)

2 TRENDff

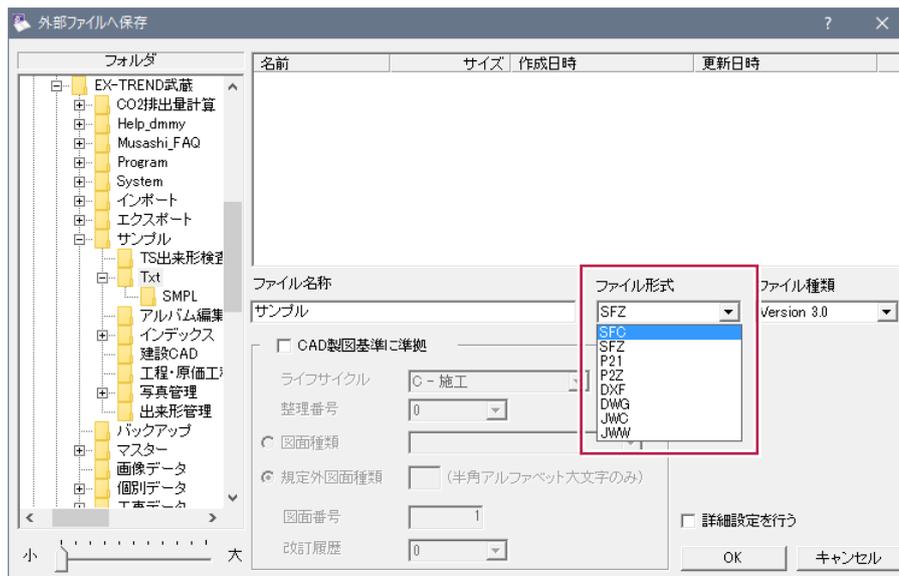
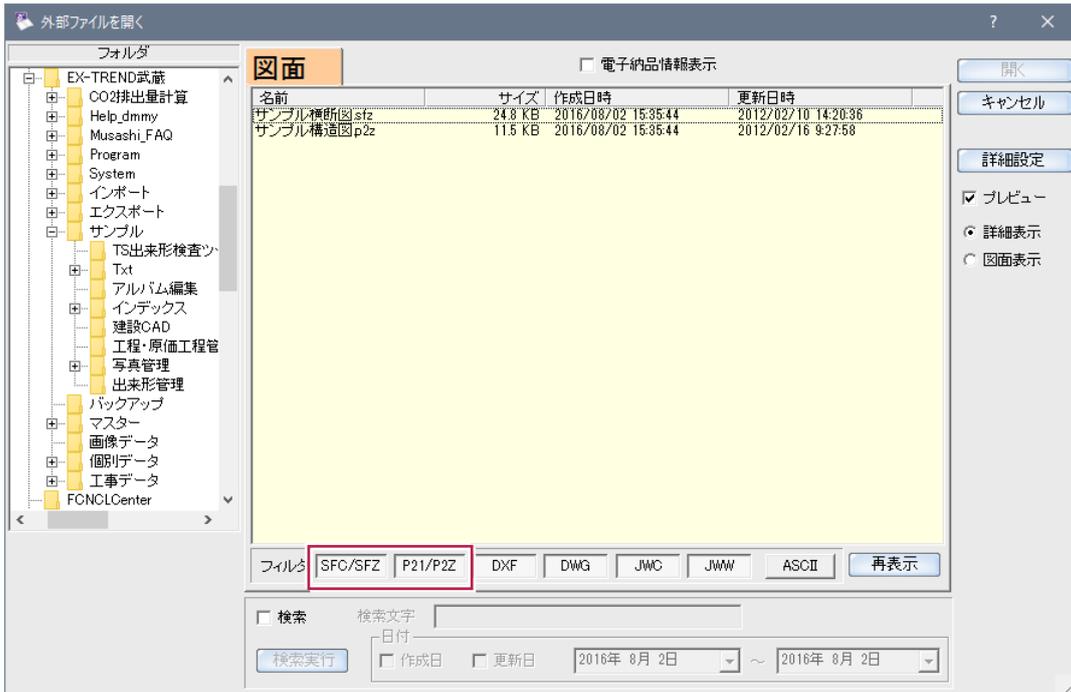
3 電子納品検査プログラム

4 写真管理

1 建設 CAD

1-1 SXF の P2Z、SFZ 形式の入出力に対応

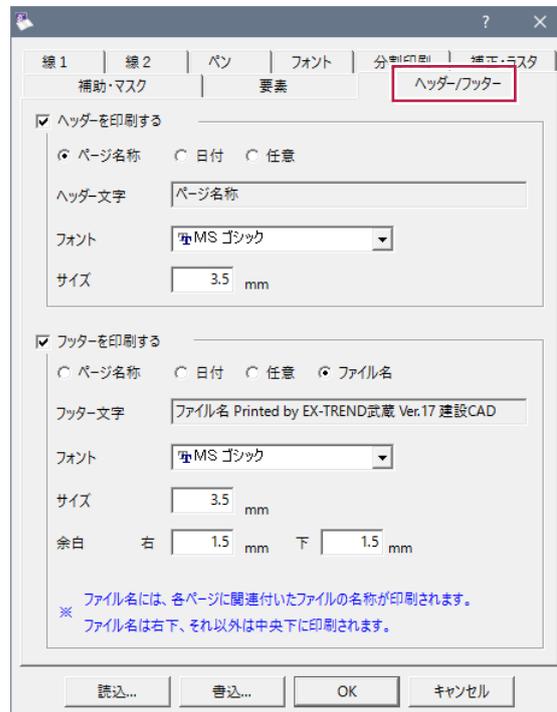
オープンCADフォーマット評議会で検討されたSXFファイルの新しい形式になります。
[外部ファイルを開く]のフィルタ、[外部ファイルへ保存]のファイル形式で設定します。



1-2 ヘッダー・フッターの出力機能を強化

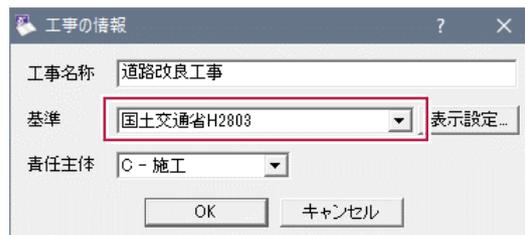
印刷の出力設定に追加になります。

フッター機能には、図面右下に「アプリケーション名」と「バージョン」と「ファイル名」を印刷できるように対応しています。



1-3 製図基準の初期値を変更

製図基準の初期値を、「国土交通省H2803」に変更しました。



1-4 製図基準チェックの強化

■CAD製図基準テンプレートで「国土交通省H2803」「国交省港湾局H2803」を選択した場合です。

- ・製図基準チェックで、発注用レイヤは協議エラーメッセージを表示するように対応しました。
- ・文字の高さが規定外の場合、協議としてエラー表示するように対応しました。

■CAD製図基準テンプレートで「国交省機械H2412」「農林水産省機械H2603」「農林水産省機械H1904」を選択した場合です。

- ・「-MCH-ETC0」は使用してもよいレイヤのため、エラーとしないように対応しました。

1-5 福井コンピュータ連携のコマンド名変更

■ [ファイル] - [福井コンピュータ連携] において、わかりやすいようにコマンド名称を変更、コマンドを追加しました。

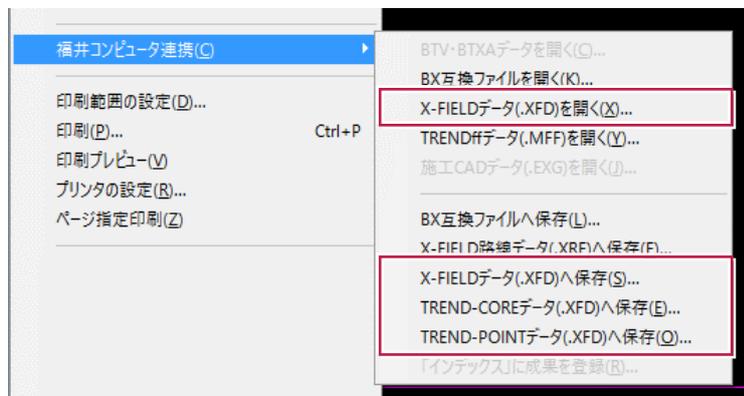
【コマンド名称変更】

- [X-FIELD(.XFD)/XYCLONE(.MCF)を開く] ⇒ [X-FIELDデータ(.XFD)を開く]
- [X-FILED(.XFD)/XYCLONE(.MCF)へ保存] ⇒ [X-FIELDデータ(.XFD)へ保存]

【コマンド追加】

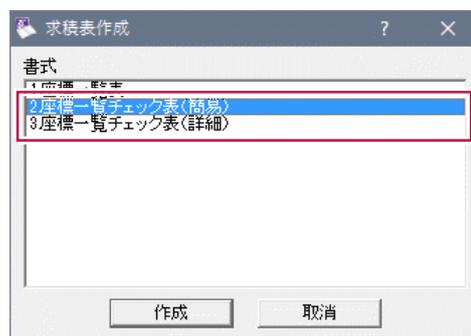
- TREND-CORE(.XFD)へ保存
- TREND-POINTデータ(.XFD)へ保存

※「X-FIELDデータ(.XFD)へ保存」「TREND-CORE(.XFD)へ保存」「TREND-POINTデータ(.XFD)へ保存」のXFDに関する動作は全て同じです。



1-6 座標プロットの表配置を強化

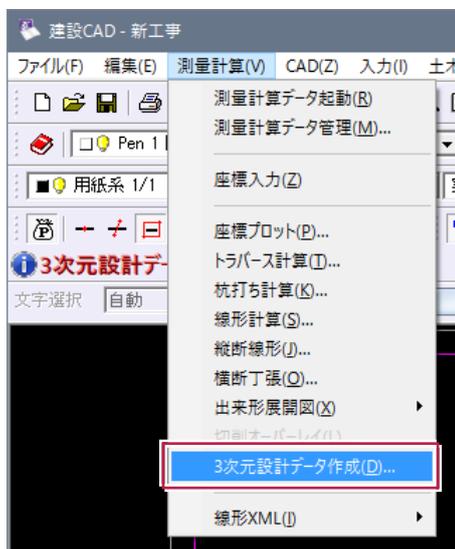
[座標プロット] - [表配置] コマンドにおいて、数値チェック表2種類を追加して配置できるように対応しました。主に、工事基準点リストのチェック用です。



1-7 新規オプション追加

新規オプションプログラム「3次元設計データ作成」を追加しました。

「3次元設計データ作成」は、TS出来形Ver4.1に対応した基本設計データの作成、3D-MC/MG用の設計データLandXMLの出力に対応しています。

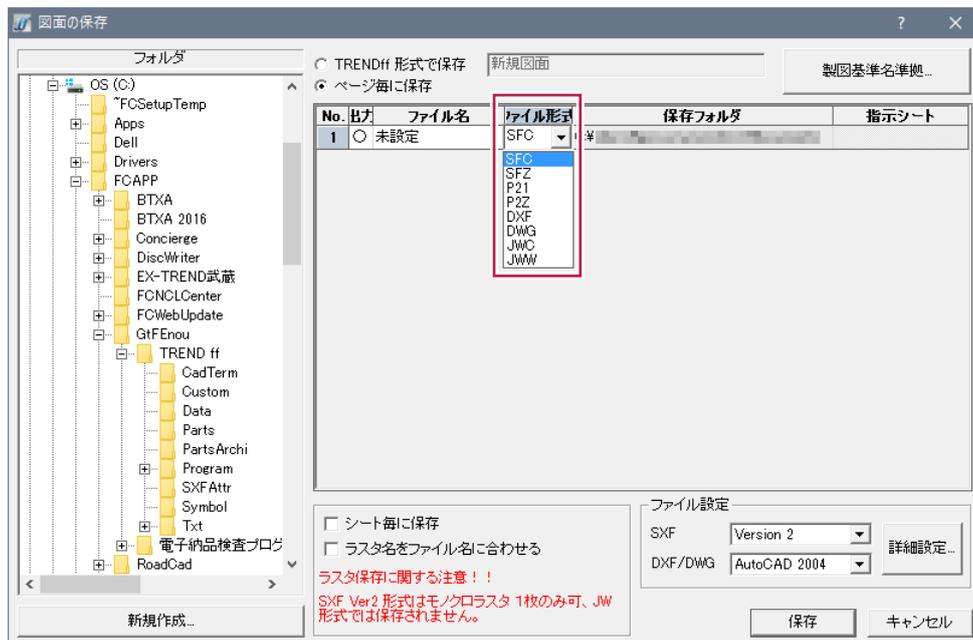
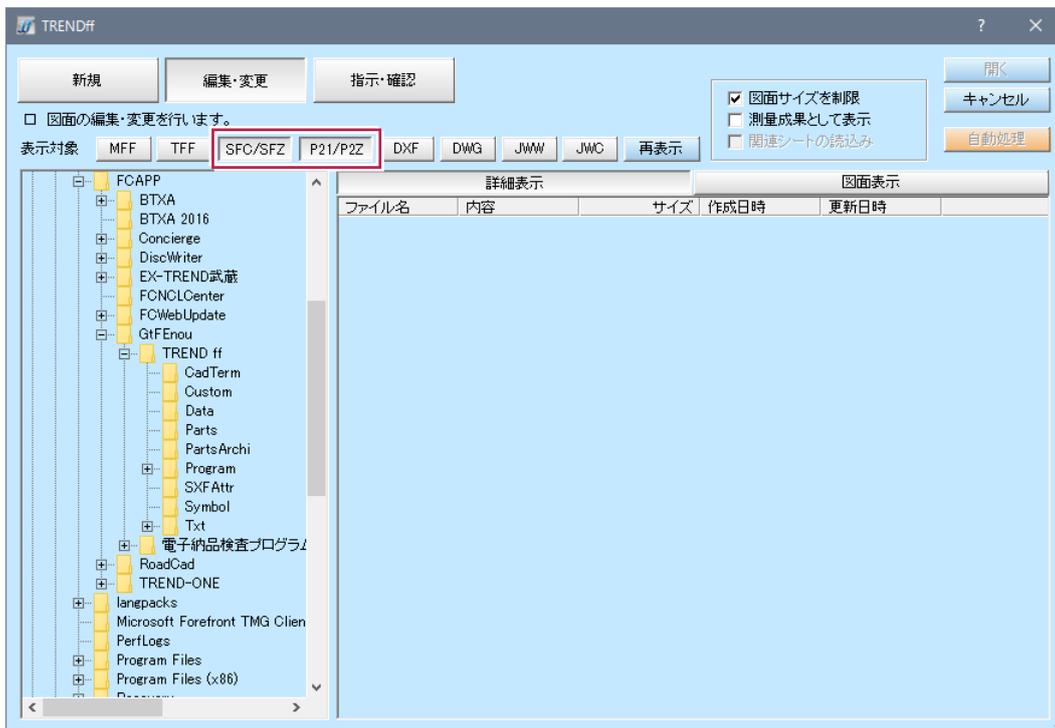


2 TRENDff

TRENDffの新機能をご紹介します。

2-1 SXF の P2Z、SFZ 形式の入出力に対応

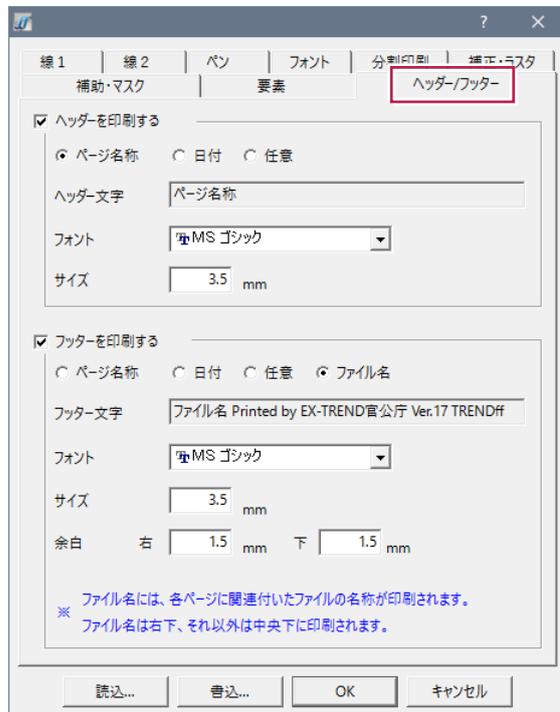
オープンCADフォーマット評議会で検討されたSXFファイルの新しい形式になります。
[起動画面]のフィルタ、[名前を付けて保存]のファイル形式で設定します。



2-2 ヘッダー・フッターの出力機能を強化

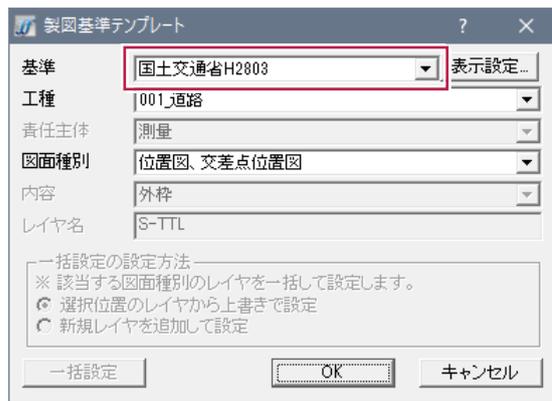
印刷の出力設定に追加になります。

フッター機能には、図面右下に「アプリケーション名」と「バージョン」と「ファイル名」を印刷できるように対応しています。



2-3 製図基準の初期値を変更

製図基準の初期値を、「国土交通省H2803」に変更しました。



2-4 製図基準チェックの強化

■ CAD製図基準テンプレートで「国土交通省H2803」「国交省港湾局H2803」を選択した場合です。

- 製図基準チェックで、発注用レイヤは協議エラーメッセージを表示するように対応しました。
- 文字の高さが規定外の場合、協議としてエラー表示するように対応しました。

■ CAD製図基準テンプレートで「国交省機械H2412」「農林水産省機械H2603」「農林水産省機械H1904」を選択した場合です。

- 「-MCH-ETC0」は使用してもよいレイヤのため、エラーとしないように対応しました。

3 電子納品検査プログラム

電子納品検査プログラムの新機能をご紹介します。

3-1 国土交通省 H28.03 の新要領・基準に対応

次の要領・基準に対応しました。

- ・「土木設計業務等の電子納品要領」 H28.3
 - ・「工事完成図書の電子納品要領」 H28.3
 - ・「デジタル写真管理情報基準」 H28.3
 - ・「測量成果電子納品要領」 H28.3
 - ・「CAD製図基準」 H28.3
- ※電気通信設備編、機械設備工事編へは未対応。

3-2 各自治体・農林水産省のガイドラインに対応

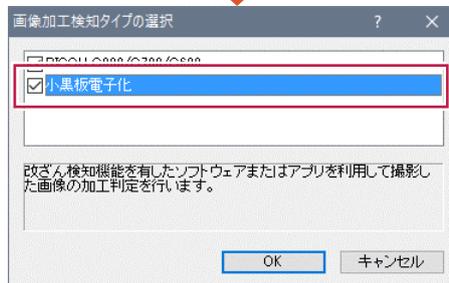
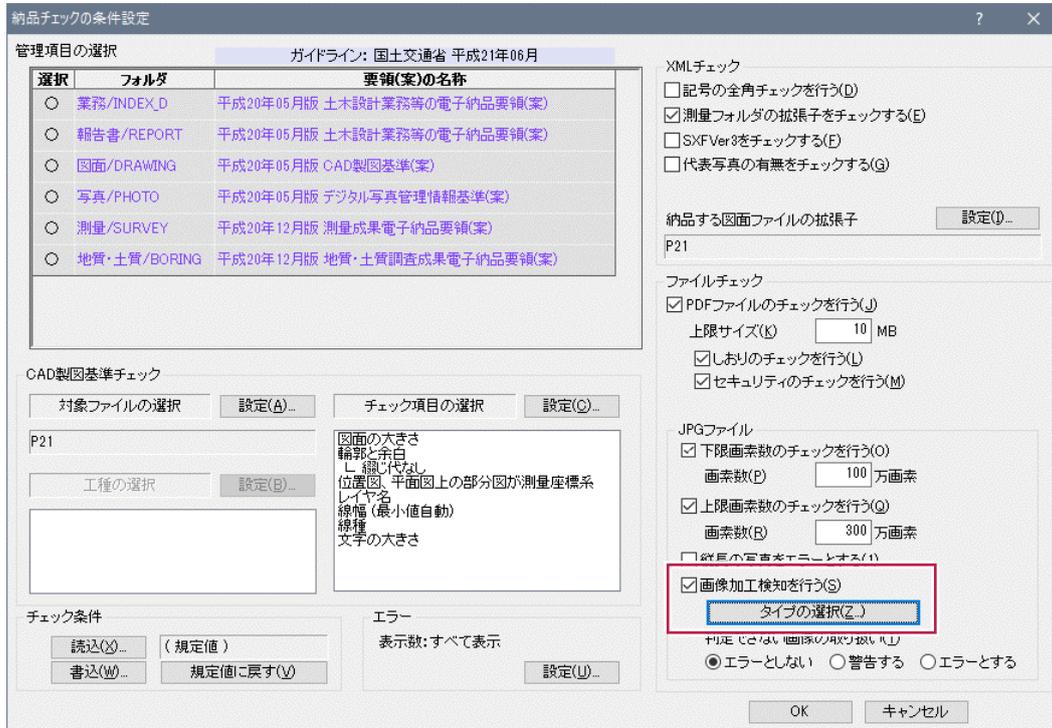
次のガイドラインに対応しました。

- ・「北海道開発局(工事のみ)H27.07」
- ・「北海道(土木)H28.04」
- ・「千葉県(土木)H28.01」
- ・「愛知県(土木・農林・営繕)H28.03」
- ・「京都府(土木)H28.04」
- ・「京都府(農林)H27.09」
- ・「名古屋市(土木)H27.12」
- ・「名古屋市(営繕)H22.06(28.04一部)」
- ・「千葉市(営繕)H26.04」
- ・農林水産省の発注者機関コード及び発注者コード表(PDF) [平成28年5月更新/平成28年5月適用]に対応しました。

3-3 納品チェックの強化

電子小黒板を配置した写真で、信憑性のチェック(改ざんチェック)をできるようにしました。

[ツール]-[納品チェック]で、[画像の検知を行う]をONにし、[タイプ選択]の[小黒板電子化]をONで実行することで、信憑性のチェックが可能です。



3-4 EX-フォトビューアで新要領に対応

EX-フォトビューアで以下の要領に対応しました。

- ・「デジタル写真管理情報基準」H28.3
※「電子納品出力」時に、添付したビューアでデータを指定することで閲覧できます。

3-5 クイックリーダーで新要領に対応

クイックリーダーで以下の要領に対応しました。

- ・「土木設計業務等の電子納品要領」H28.3
- ・「工事完成図書の電子納品要領」H28.3
- ※「電子納品出力」時に、添付したビューアでデータを指定することで閲覧できます。

4 写真管理

写真管理の新機能をご紹介します。

4-1 国土交通省 H28.03 の新要領・基準に対応

次の要領・基準に対応しました。

- ・「デジタル写真管理情報基準」 H28.3

4-2 各自治体のガイドラインに対応

次のガイドラインに対応しました。

- ・「北海道開発局(工事のみ)H27.07」
- ・「北海道(土木)H28.04」
- ・「千葉県(土木)H28.01」
- ・「愛知県(土木・農林・営繕)H28.03」
- ・「京都府(土木)H28.04」
- ・「京都府(農林)H27.09」
- ・「名古屋市(土木)H27.12」
- ・「名古屋市(営繕)H22.06(28.04一部)」
- ・「千葉市(営繕)H26.04」

4-3 SnapChamber 連携の強化

[ファイル]-[分類出力]-[SnapChamberへ]で、分類(大分類/写真区分/工種/種別/細別等)データを、RICHIOの「SnapChamber」へダイレクトに連携するようにしました。

- ・SnapChamber(サーバー)へ
 - ・同期フォルダ(同期ツールのインストールが必要)へ
- の双方を選択して送信できます。

4-4 写真取り込みの強化

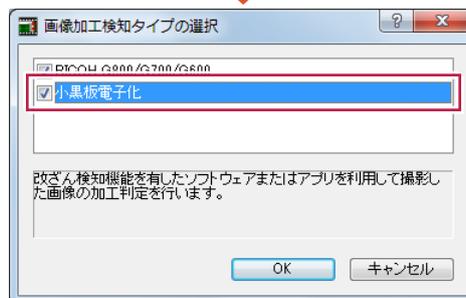
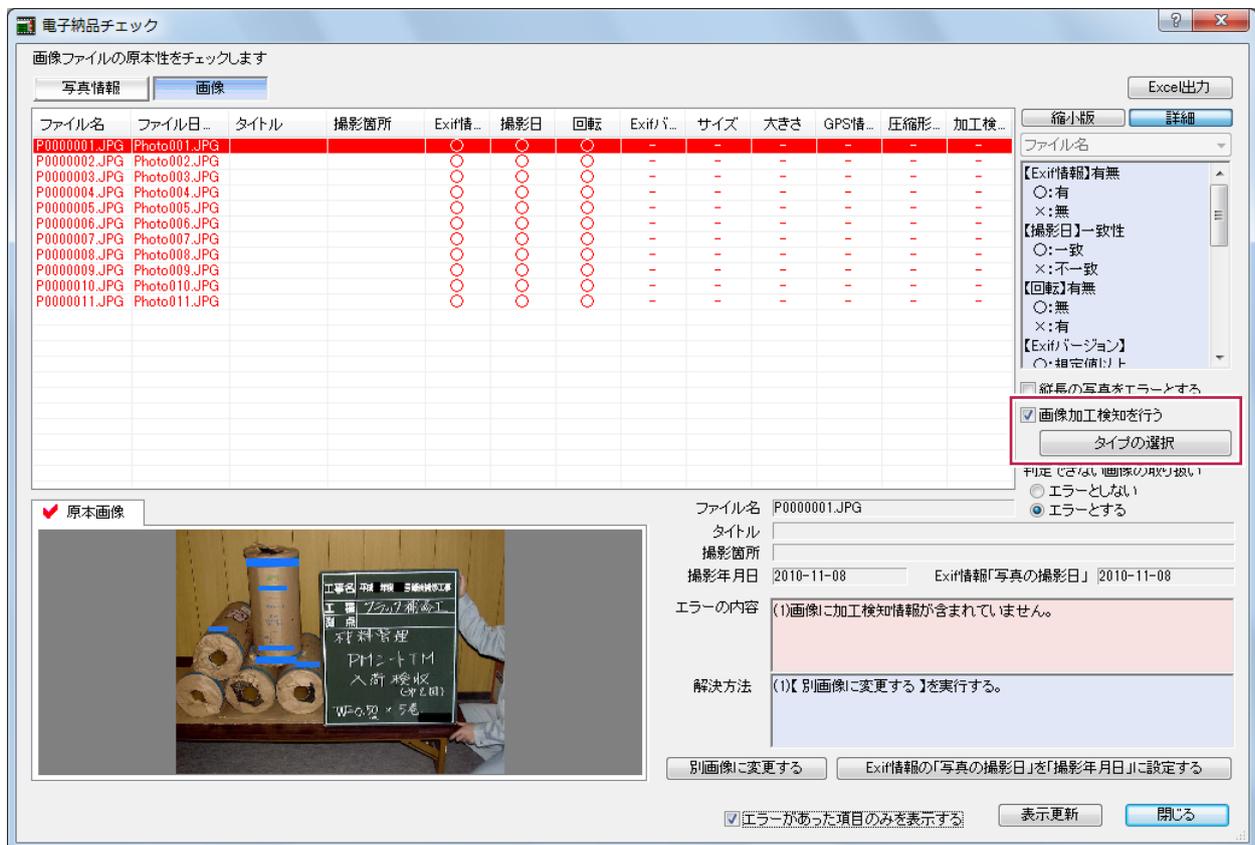
[入力・編集]-[取り込み]の「[カメラメモ]を参照して自動振り分けする」をONにすることで、電子小黒板を埋め込まれた「SnapChamber」「X-FIELD」の写真を取り込んで自動振り分けできるようにしました。

- ・写真区分
- ・工種/種別/細別
- ・撮影箇所
- ・撮影月日
- ・設計寸法/実測寸法(施工管理値へ)
- ・ハッシュ値(改ざんチェック)。

※アルバム編集でのドラッグ&ドロップ取り込みも同様です。

4-5 納品チェックの強化

電子小黑板を配置した写真で、信憑性のチェック(改ざんチェック)を行うことができるようにしました。
[電子納品出力]-[チェック]の[画像加工検知を行う]をONにし、[タイプ選択]の[小黑板電子化]をONで、
チェックを行うことで、信憑性のチェックを行うことができます。



4-6 EX-フォトビューアで新要領に対応

EX-フォトビューアで以下の要領に対応しました。

・「デジタル写真管理情報基準」H28.3

※「電子納品出力」時に、添付したビューアでデータを指定することで閲覧できます。

Ver.17→Ver.17.1



EX-TREND官公庁Ver.17から
Ver.17.1へのバージョンアップ
内容をご紹介します。

1 建設CAD(CAD)

2 電子納品検査プログラム

1 建設 CAD

建設CADの新機能をご紹介します。

1-1 LandXML 1.2 に対応

[3次元設計データ作成]－[読み込み]－[LandXML]コマンドにおいて、「LandXML 1.2に準じた3次元設計データ交換標準(案) Ver.1.0平成28年3月」に対応しました。

2 電子納品検査プログラム

電子納品検査プログラムの新機能をご紹介します。

2-1 H28.04 の新要領に対応

次の要領に対応しました。

- ・「地籍調査成果電子納品要領」(H28.4)
- ・「官民境界等先行調査電子納品要領」(H28.4)
- ・「地籍基本調査成果電子納品要領」(H28.4)

Ver.17.1→Ver.17.2



EX-TREND官公庁Ver.17.1から
Ver.17.2へのバージョンアップ
内容をご紹介します。

1 建設CAD (CAD)

2 TRENDff

3 電子納品検査プログラム

1 建設 CAD

建設CADの新機能をご紹介します。

1-1 LandXML 1.2 に対応

[3次元設計データ作成]－[書込み]－[LandXML]コマンドにおいて、「LandXML 1.2に準じた3次元設計データ交換標準(案) Ver.1.0平成28年3月」に則した3次元設計データを作成することが可能です。

1-2 NEXCO CAD による図面作成要領土木編 H2707 に対応

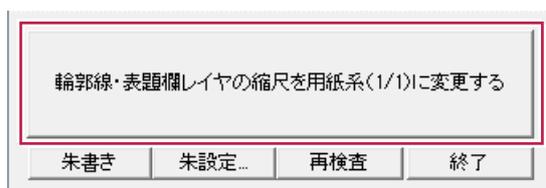
[土木]－[チェック]－[CAD製図基準チェック]コマンドにおいて、NEXCOの「CADによる図面作成要領 土木編 平成27年7月」のチェックに対応しました。

製図基準テンプレートで「NEXCO(図面)H2707」を選択した場合です。

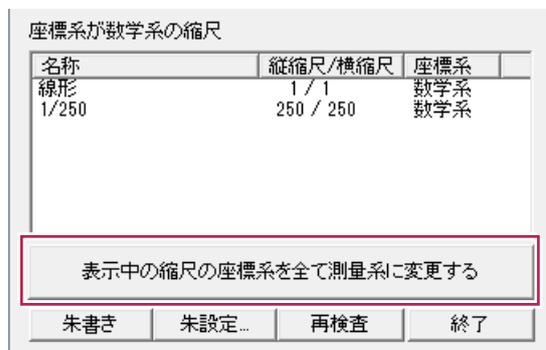
1-3 製図基準チェックを強化

「輪郭線・表題欄の縮尺」「部分図の座標系」のエラーを修正できるように対応しました。

- ・「輪郭線・表題欄の縮尺」のエラーに対して、輪郭線や表題欄の要素の縮尺を用紙系 1/1に変更します。



- ・「部分図の座標系」のエラーに対して、縮尺を持つ属性の座標系を数学系から測量系に変更します。



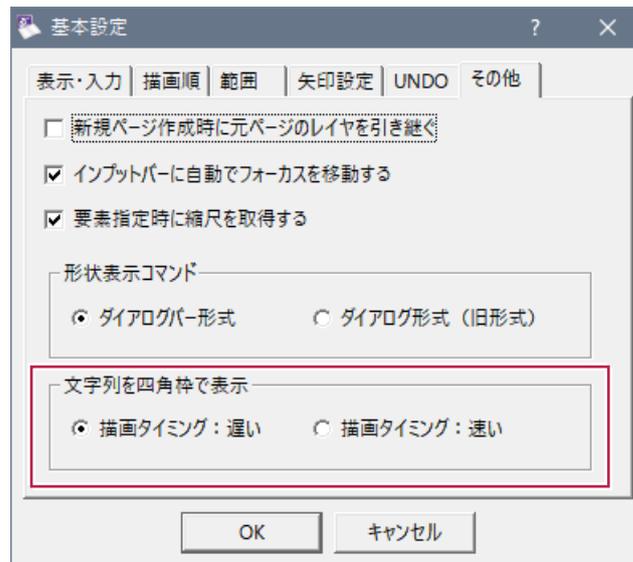
1-4 エラーの表示領域を拡大可能

CAD製図基準チェックの▼を押すと、エラー一覧の表示領域を拡大することができます。



1-5 文字列枠の表示タイミングを変更可能

[設定]—[基本設定]コマンドの[その他]タブで文字列を四角枠で表示する描画タイミングを従来より約2倍に変更できるようにして、CAD画面を縮小した状態でも文字列が読み取れるようにしました。



1-6 NEXCO 近畿地方整備局の表題欄を追加

NEXCOの「CADによる図面作成要領 土木編平成27年7月」に記載の表題欄、近畿地方整備局の「設計便覧(案)」に記載の表題欄を追加しました。

2 TRENDff

TRENDffの新機能をご紹介します。

2-1 NEXCO CAD による図面作成要領土木編 H2707 に対応

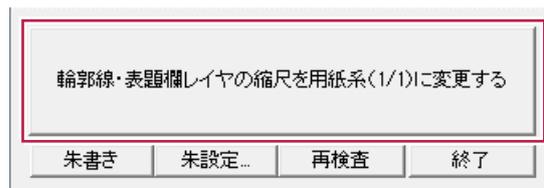
[土木]-[チェック]-[CAD製図基準チェック]コマンドにおいて、NEXCOの「CADによる図面作成要領 土木編 平成27年7月」のチェックに対応しました。

製図基準テンプレートで「NEXCO(図面)H2707」を選択した場合です。

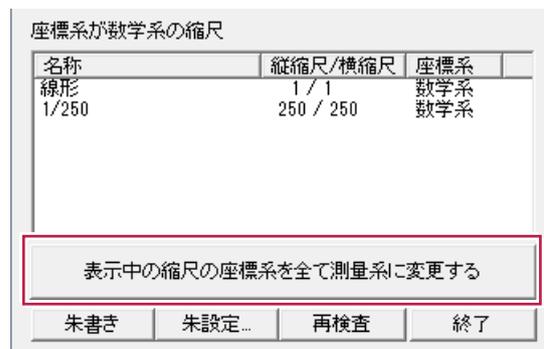
2-2 製図基準チェックを強化

「輪郭線・表題欄の縮尺」「部分図の座標系」のエラーを修正できるように対応しました。

- ・「輪郭線・表題欄の縮尺」のエラーに対して、輪郭線や表題欄の要素の縮尺を用紙系 1/1 に変更します。



- ・「部分図の座標系」のエラーに対して、縮尺を持つ属性の座標系を数学系から測量系に変更します。



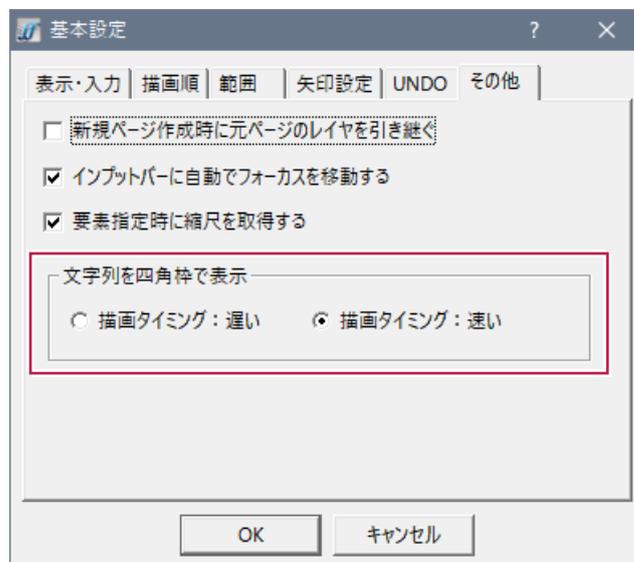
2-3 エラーの表示領域を拡大可能

CAD製図基準チェックの▼を押すと、エラー一覧の表示領域を拡大することができます。



2-4 文字列枠の表示タイミングを変更可能

[設定]-[基本設定]コマンドの[その他]タブで文字列を四角枠で表示する描画タイミングを従来より約2倍に変更できるようにして、CAD画面を縮小した状態でも文字列が読み取れるようにしました。



2-5 NEXCO 近畿地方整備局の表題欄を追加

NEXCOの「CADによる図面作成要領 土木編平成27年7月」に記載の表題欄、近畿地方整備局の「設計便覧(案)」に記載の表題欄を追加しました。

3 電子納品検査プログラム

電子納品検査プログラムの新機能をご紹介します。

3-1 国土交通省の新要領に対応 H28.03

次の要領に対応しました。

- ・国土交通省「土木設計業務等の電子納品要領(電気通信設備編)」(H28.3)
- ・国土交通省「工事完成図書の電子納品要領(電気通信設備編)」(H28.3)
- ・国土交通省「土木設計業務等の電子納品要領(機械設備工事編)」(H28.3)
- ・国土交通省「工事完成図書の電子納品要領(機械設備工事編)」(H28.3)

3-2 水資源機構に対応 H28.03

次の要領に対応しました。

- ・国土交通省準拠「土木設計業務等の電子納品要領」(H28.3)
- ・国土交通省準拠「工事完成図書の電子納品要領」(H28.3)

3-3 NEXCOに対応 H27.07/H28.07

次の要領に対応しました。

- ・NEXCO「調査等業務の電子納品要領」(H27.7) (CADによる図面作成要領 土木編を含む)
- ・NEXCO「工事記録写真等撮影要領」(H28.7)

3-4 地籍の新要領に対応 H28.10

次の要領に対応しました。

- ・国土交通省地籍調査課「地籍基本調査電子納品要領」(H28.10)

3-5 各自治体のガイドラインに対応

次のガイドラインに対応しました。

- ・山形県H28.4
 - ・新潟県H28.4
 - ・新潟市H25.4(H28.4一部改定)
 - ・浜松市H28.4
 - ・岡山県H28.11(工事・機械は除く)
 - ・熊本市H28.04(農林・営繕)
 - ・山梨県(営繕のみH28.4)
 - ・宇都宮市H29.4予定
 - ・長野県(一部改定)
- (CDラベル、媒体納品書のみ更新:Joliet表記)

Ver.17.2

2017年3月出荷版



EX-TREND官公庁Ver.17.2
2017年3月出荷版の
バージョンアップ内容を
ご紹介しています。

1 写真管理

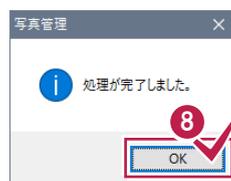
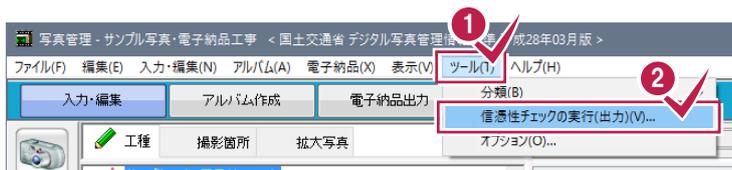
2 電子納品検査プログラム

1 写真管理

写真管理の新機能をご紹介します。

1-1 信憑性チェックの実行(出力)を追加

[ツール]—[信憑性チェックの実行(出力)]を追加して、信憑性チェックを実行(出力)できるようにしました。



1 2

[ツール]—[信憑性チェックの実行(出力)]をクリックします。

3 チェック対象のフォルダーを指定します。

4 出力タイプを選択します。

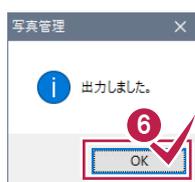
5 [OK]をクリックします。

6 7
保存先とファイル名を指定して[保存]をクリックします。

8 [OK]をクリックします。

1-2 X-FIELD への分類出力を追加

[ファイル]－[分類出力]－[X-FIELDへ]を追加して、分類ツリーに作成されている分類を、X-FIELDへ出力できるようになりました。工種分類、撮影箇所、工事情報の工事名、受注者名が出力されます。



1 2 3

[ファイル]－[分類出力]－[X-FIELDへ]
をクリックします。

4 5

保存先とファイル名を指定して[保存]
をクリックします。

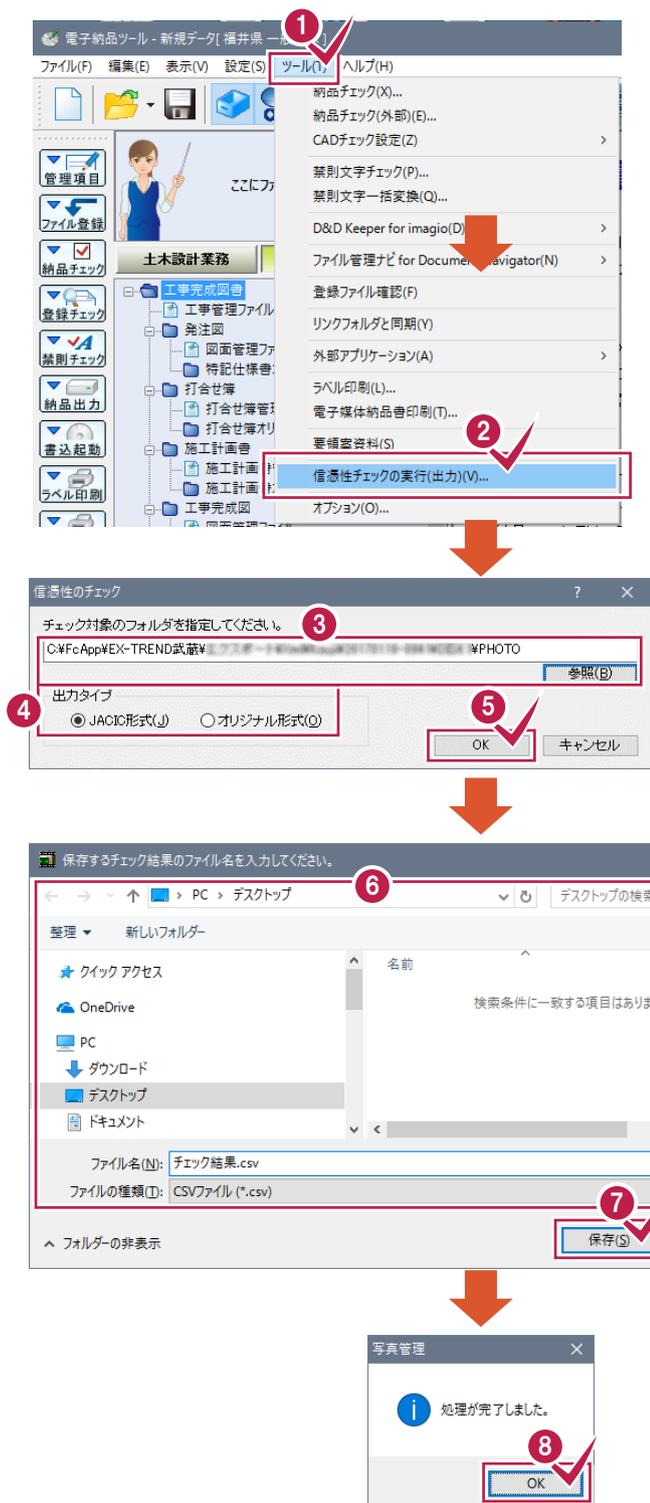
6 [OK]をクリックします。

2 電子納品検査プログラム

電子納品検査プログラムの新機能をご紹介します。

2-1 信憑性チェックの実行(出力)を追加

[ツール]—[信憑性チェックの実行(出力)]を追加して、信憑性チェックを実行(出力)できるようにしました。



1 2

[ツール]—[信憑性チェックの実行(出力)]をクリックします。

3 チェック対象のフォルダーを指定します。

4 出力タイプを選択します。

5 [OK]をクリックします。

6 7
保存先とファイル名を指定して[保存]をクリックします。

8 [OK]をクリックします。

Ver.17.2

2017年4月出荷版



EX-TREND官公庁Ver.17.2
2017年4月出荷版の
バージョンアップ内容を
ご紹介しています。

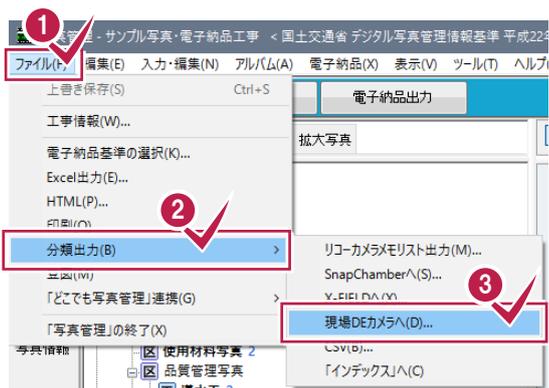
1 写真管理

1 写真管理

写真管理の新機能をご紹介します。

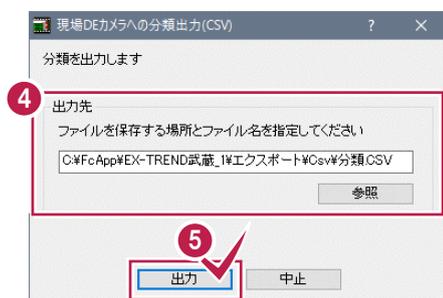
1-1 現場 DE カメラへの分類出力を追加

[ファイル] - [分類出力] - [現場DEカメラへ]を追加して、分類ツリーに作成されている分類を、現場DEカメラへ出力できるようにしました。



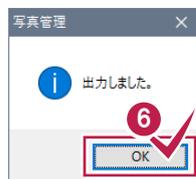
1 2 3

[ファイル] - [分類出力] - [現場DEカメラへ]をクリックします。



4 保存先とファイル名を指定します。

5 [出力]をクリックします。



6 [OK]をクリックします。